

# 対話集会、古賀全域で開催中!

福岡県議会議員  
【古賀市】

# 田辺かずき 県政報告

古賀発! ただいま  
県政刷新中!

～第17号～  
2014年7月発行

<田辺かずき事務所>  
〒811-3103 福岡県古賀市  
中央 1-6-41-203  
TEL : 092-692-8510  
FAX : 092-410-7730  
メール : challenge@  
tanabe-kazuki.jp

【裏面もあります!】  
■6月定例会の概要  
ラグビーW杯誘致  
■道路の整備を促進  
大気汚染対策強化

## 地域医療体制の強化を提起

### 6月定例会 ラグビーW杯誘致も

#### □6月定例会を

#### 開催



5/15(木)  
薦野区公民館



6/19(木)  
千鳥北区公民館



5/30(金)  
花見南区公民館



6/10(火)  
古賀東区公民館



5/22(木)  
青柳区公民館



6/4(水)  
日吉台区公民館



古賀市

※6月25日現在、  
今後も継続開催

福岡県議会6月定例会(6月6日～24日)が開催されました。私は連続13回目となる一般質問に臨み、知事に対し、超高齢社会への対応や県民生活の安全・安心を実現するための医療体制の強化策と、2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップの試合会場の福岡誘致を提起。知事は認識を共有し、前向きな取り組みを約束しました。

#### □現場の「声」から

地元・古賀市をはじめ県民の皆さんからのご意見やご要望が、こうした質問・提案の「源泉」です。日々、

地域を回り、多くの「声」をいただいています。その中で、県議に就任してからも継続して古賀市内の各地の公民館で開催している「対話集会」は、地元皆さんの生活の「現場」における課題を認識する最も重要な機会のひとつとなっています。

#### □週1回のペースで

今年度に入り、対話集会を週1回のペースで開催。地図参照。どの会場でも意見交換が活発です。県として古賀で進めている地域防

災体制の強化、医療・介護・健康づくりを推進する重要性、「農と食」の強みを生かしたこれからのまちづくり、古賀が政府から指定された国際戦略総合特区の意義、道路整備の進捗などテーマは多岐にわたります。

#### □HPやブログで

#### 告知

対話集会は今後も市内各地で開催していきます。開催する前には、私自身が当該地域をできる限り回り、日時と場所を広く告知します。あわせて、インターネットの公式HPやブログ、フェイスブック、ツイッターも活用してお知らせいたしますので、ご家族やお知り合いの皆様でお声掛けのうえ、ぜひとも多くの皆様にご参加いただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

田辺の政治活動を連日発信しています!

田辺かずき

で 検索

ブログ(政治活動日記)  
公式ホームページ

facebook

Twitter

<http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>  
<http://www.tanabe-kazuki.jp/>  
<http://www.facebook.com/kazuki.tanabe>  
アカウント→ @tanabe\_kazuki

裏面へつづきます

# 筑紫野古賀線が4車線化 — 混雑を緩和!

## 都市計画道路の整備も推進

地元・古賀市から筑紫野市を結ぶ主要地方道・筑紫野古賀線。福岡県は基幹的幹線道路整備の重要事業と位置づけ、渋滞解消と安全確保のため、4車線化の整備を順次進めています。このほど、古賀市青柳地内のグリーンパーク入口交差点から北筑昇華苑入口交差点までの「古賀2工区」(900メートル)が完成しました。

県道建設課は「この開通により、交通混雑が緩和し、円滑な通行が可能となる。また、九州自動車道・古賀ICへのアクセスが向上し、沿線地域の活性化に大きく寄与することが期待される」としています。あわせて自転車歩行者道を整備しており、歩行者や自転車交通の安全性が向上しました。昨秋の決算特別委員会では、私から県に対して残る区間の課題を

指摘し、県は「十分な安全対策を講じるとともに、その期間ができるだけ短くなるよう、早期整備に努める」と説明しています。道路整備については、このほかに都市計画道路・中川熊鶴線のうち久保区の筑紫野古賀線・太郎丸交差点から西に280メートルを既に整備。昨年度からは未整備となつてい

る国道3号線までの520メートルの詳細設計に取り組み、今後は測量などに入る予定です。将来は片側1車線の計2車線(全体の幅員は16メートル)となり、利便性が増します。また、筑紫野古賀線の千鳥南交差点に街路灯3基を設置。中央区分館と古賀市障害者生活支援センターの近くや、美明地区の中央を走る道路に横断歩道を新たに設けるなど交通安全施設の整備も進めています。

## 6月定例会 田辺「ラグビーW杯の試合会場を」知事「強豪国同士の誘致に取り組み」

2019年のラグビーワールドカップは日本で開催されます。古賀市出身の福岡堅樹選手(21)は筑波大3年IIが日本代表として活躍するなど福岡県は全国的に見てもラグビーが盛んな土地柄であり、試合会場やキャンプ地を誘致したいところ

があるといった課題を示し、取り組みを促しました。知事は答弁で、「会場の選定では、観客収容能力の目安のほか、グラウンドの状態や付帯設備交通インフラなどの開催都市としての基盤的能力や、誘致に向けた県民の機運の高まりも重要な要素である。(福岡県が)

国際大会開催の実績や海外とのネットワークを有していることは、日本ラグビー協会や組織委員会の高い評価を受けている。県としては、強豪チーム同士の試合など特に注目の集まる試合の誘致が実現するよう、今後も両政令市としっかりとスクラムを組み、本県の優位性や魅力をアピールする必要がある。また、(福岡県が)と答弁し、強い意欲を示しました。

## 大気汚染対策の強化 — PM2.5

微小粒子状物質(PM2.5)などによる中国の大気汚染が福岡県にも影響を与えている問題で、県は大気環境の改善に向け、今年度から取り組みを始めます。福岡県は中国・江蘇省と92年に友好提携を結び、幅広い分野で交流を進めてきた実績があり、今回は福岡県環境部と江蘇省環境保護庁が連携し、江蘇省の行政・技術職員に対する研修を実施。また、県保健環境研究所(太宰府市)

などの専門家を派遣し、技術指導も行います。これに先立ち、県議会の日中友好議員連盟として江蘇省・南京市の環境観測センターを訪問しました。環境技術協力を進めたいとの意向や、環境行政の概要を説明し、意見交換を実施。この時、江蘇省側は「福岡県の知恵、(高度成長による)工業化・都市化を経験して水や大気環境(の改善)で培った豊富なノウハウを貸していただきたい。一衣帯水の隣国として、手を携えていけたらうれしい」との考えを示しています。

新たな消防車両の配備式にも参加しました。なお、私も所属する福岡県タイ友好議員連盟としての働きかけが実り、第17分団(谷山区)を含む県内の消防車両9台が3月28日、バンコク都議会議長に贈られました。谷山の車両は放水式でも活躍。ご協力いただいた皆さんに深く感謝いたします。日韓馬術大会が5月に県馬術競技場(筵内区)で開催され、地元の県議として日本オリンピック委員会(JOC)の竹田恒和会長をお迎えし、観戦。船原古墳から出土した馬具について地元金属加工会社「ナダヨシ」が復元に「金銅製糸挿付飾金具」を用いながら説明もさせていただきました。



ラグビーW杯の会場誘致や医療体制の強化を求めた一般質問 = 6月16日

私は誘致を実現するため、知事に対して一般質問。県内では、福岡市のレベルファイブスタジアムや博多の森陸上競技場、北九州市で建設が予定される新球技場が候補に挙がっていますが、日本代表や強豪国同士の対戦といった特に注目の集まる試合を実施するには観客収容能力を確保する必要

があるといった課題を示し、取り組みを促しました。知事は答弁で、「会場の選定では、観客収容能力の目安のほか、グラウンドの状態や付帯設備交通インフラなどの開催都市としての基盤的能力や、誘致に向けた県民の機運の高まりも重要な要素である。(福岡県が)

国際大会開催の実績や海外とのネットワークを有していることは、日本ラグビー協会や組織委員会の高い評価を受けている。県としては、強豪チーム同士の試合など特に注目の集まる試合の誘致が実現するよう、今後も両政令市としっかりとスクラムを組み、本県の優位性や魅力をアピールする必要がある。また、(福岡県が)と答弁し、強い意欲を示しました。

### <田辺かずき プロフィール>

1980年5月16日生まれ  
1987年 暁の星幼稚園 卒園  
1993年 花鶴小学校 卒業  
1996年 古賀中学校 卒業  
1999年 福岡県立福岡高校 卒業  
2003年 慶應義塾大学法学部法律学科 卒業  
毎日新聞社 入社/福井支局 配属  
原発事故や災害弱者、日本人拉致問題などを取材  
2006年 大阪本社社会部 配属  
橋下徹・大阪府知事(当時)、大阪府警、甲子園、福祉問題、地域活性化、国際紛争などに取り組む  
2011年 福岡県議会議員 初当選  
厚生労働環境委員会(〜13年)  
国際交流推進対策調査特別委員会(〜13年)

【所属】 福岡県議会・新社会推進商工委員会  
同・防災及びエネルギー・水安定供給調査特別委員会、民主党青年委員会事務局次長

【家族】 会社員の妻、7歳の長男、4歳の長女

【最近の私事】 母校・福岡高校は35歳になる年に同窓会総会の幹事を回ってきます。私の学年は来年。準備のために同窓生と集まる機会が増えました。昔話や近況など、友人たちと語る時間は本当に楽しいものです。ちなみに福岡高校ラグビー部は今年90周年。九州最古の歴史を誇ります。こうしたこともあり、W杯の会場誘致の質問が生まれました。

### みなさんとともに — 古賀での活動

古賀市の有志の皆さんが東日本震災のチャリティとして開いた教室でそば打ちを体験。ここで学んだことを生かし、薦野区の医療に特化した老人ホーム「美原園」でも実演させていただきました。

「食の祭典」は大盛況でした。これからの古賀のまちづくりは「農と食」がキーワード。小中学校の運動会はもちろん、筵内区の軽スポーツレクリエーション大会や古賀東区運動会、糟屋地区身体障がい者福祉協会の体育大会など多くの地域行事にも参加しています。NP.O法人・古賀市文化協会の芸術祭も楽しませてくださいました。また、市老人クラブ連合会や商工会、交通安全協会古賀支部、花鶴校区コミュニティ協議会、コスモス広場利用組合、認定農業者の皆さんなど多くの総会へも。谷山区の敬老会も趣向が凝らされています。さらに、あんずの収穫をお手伝い。多くのお声掛けいただき、本当にありがとうございます。

古賀市消防団第12分団(今在家区)と第16分団

